

大学共同利用機関法人 情報・システム研究機構
NII 国立情報学研究所
学術情報基盤
オープンフォーラム 2020
6/8^月-10^水



6月8日13:30-15:00

教育コンテンツ共有プラットフォーム
学認LMSの試行運用

ご連絡事項 (1/2)

- **本セッションは、記録のため録画をしておりますので、予めご了承ください。**
- **一般の参加者の方は音声機能をOFFにしており、ご自分で解除はできません。**

ご連絡事項 (2/2)

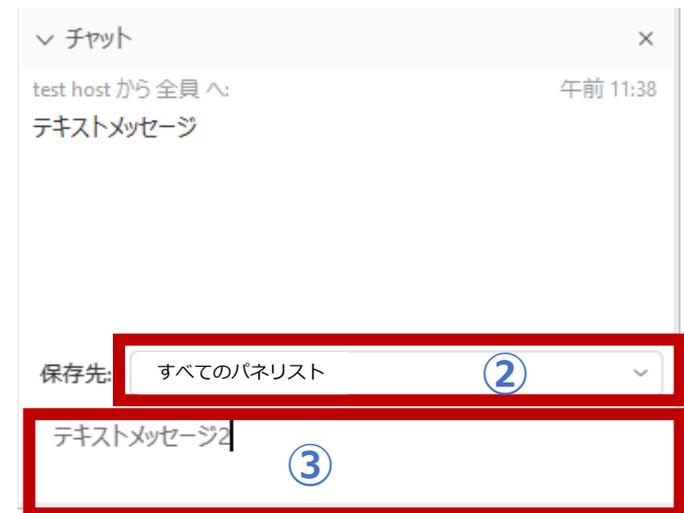
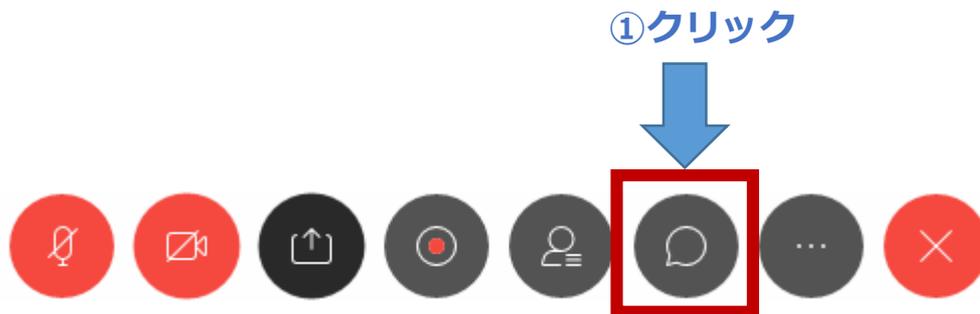
- 講演ごとに、頂いた質問をピックアップし、講演者に伝えます。その質問に対して、講演者は口頭で回答するスタイルで行います。
- 質問がある方は、**WebExのチャット機能**をご利用ください。保存先は、「**すべてのパネリスト**」を選んで、ご所属・お名前を添えてお書きください。

※**WebExの Q&A機能、Zoomでの質問受付は行っておりません。**

※**他のセッションで使用のSlackによる質問受付は行っておりません。**

質問の入力方法について

- 入力方法：
 - ① 画面上の吹き出しボタンをクリック
 - ② チャット欄の保存先を「すべてのパネリスト」
 - ③ 「ここにメッセージを入力」の欄に質問を入力
- ご質問の際は、ご所属・お名前を添えてお書きください



大学共同利用機関法人 情報・システム研究機構
NII 国立情報学研究所
学術情報基盤
オープンフォーラム 2020



- 学認LMSの試行運用について
古川雅子（国立情報学研究所）
- オープンサイエンス推進のための研究データ管理講座の開発
尾城孝一（国立情報学研究所）
- 新しいセキュリティ講座「倫倫姫の情報セキュリティ教室」
上田浩（法政大学）

学認LMSの試行運用について

古川雅子 (国立情報学研究所)

学認LMSの試行運用

情報セキュリティ講座



学認連携Moodleから
学認LMSへ移行 (2020.4-)

学認LMS

(教育コンテンツ共有プラットフォーム)
試行運用 (2020-)



Moodle3.6

研究データ管理講座



試験運用 (2018-)



学認LMSの主な機能

- 学認ログイン
- 自機関ユーザの受講履歴取得
- 自機関コース作成（準備中）
- 受講履歴取得者をmAPグループで管理（NEW）
- LTI連携（NEW：準備中）
- ラーニングアナリティクス基盤連携（NEW：準備中）

学認連携Moodleの機能を 引継&拡張

- 学認連携Moodleから継承している機能
 - 所属機関へのログ提供
 - SCORMテスト
 - 機関内限定コース作成（提供準備中）
 - 特定機関の共有コース提供（提供準備中）
- 学認LMSからの機能
 - スマホレイアウト対応
 - バッジ発行
 - 機関管理者グループ（mAPグループ連携）
 - LTI連携（提供準備中）
 - マイクロコンテンツ教材
 - WEKO3からマイクロコンテンツ自動作成（提供準備中）
 - 動画プレイヤー、ログ分析（提供準備中）
 - ラーニングアナリティクス基盤（提供準備中）
 - お問い合わせフォーム（提供準備中）
 - 個人プロフィール編集
 - GDPR対応同意画面（提供準備中）

NII提供コース

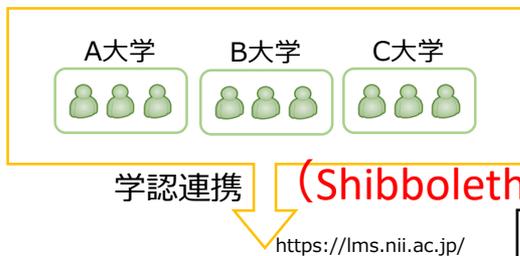
- 研究データ管理講座
 - オープンサイエンス時代の研究データ管理
 - 研究データ管理サービスの設計と実践
 - 研究者のための研究データ管理講座【仮】（準備中）
 - NII-RDC利用支援（各基盤の使い方講座）【仮】（準備中）
- 情報セキュリティ講座
 - 倫倫姫と学ぼう！情報倫理（日/英/中/韓）
 - 倫倫姫の情報セキュリティ教室（日/英/中/韓）

接続済IdP（6/8現在：46）

- 国立情報学研究所, 群馬大学, 京都大学, 沖縄科学技術大学院大学, お茶の水女子大学, 広島大学, 信州大学, 上越教育大学, 明治大学, 名古屋大学, 徳島大学, 北海道大学, 大阪大学, 北見工業大学, 東北大学, 大分大学, 鳥取大学, 筑波大学, 鹿児島大学, 神戸大学, 東京農工大学, 東京電機大学, 名古屋工業大学, 奈良教育大学, 大阪工業大学, 東京藝術大学, 国際基督教大学, 近畿大学, 鶴岡工業高等専門学校, 大谷大学, 東北学院大学, 弘前大学, 茨城大学, 成蹊大学, 千葉工業大学, 高知大学, 大阪経済大学, 福岡教育大学, 鹿屋体育大学, 福岡工業大学, 桃山学院大学, 鳴門教育大学, 佐世保工業高等専門学校, CCC-TIES, RCOS IdP, OpenIdP

ラーニングアナリティクス (LA) 基盤

- 一般の学認ログインユーザは学生属性
- 機関管理者属性はmAPのグループで管理
- システム管理者はローカルログイン



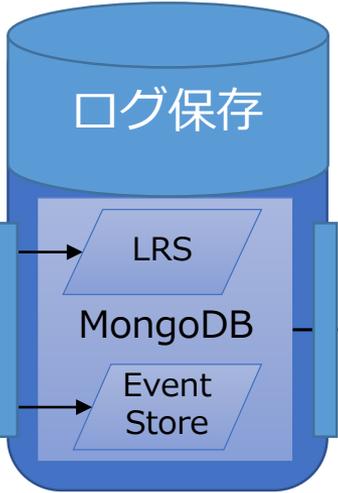
- 研究データ管理講座
- セキュリティラーニング講座



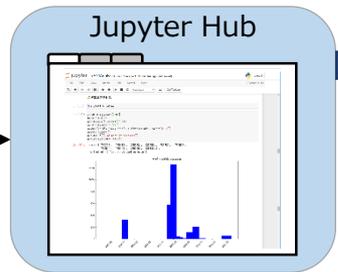
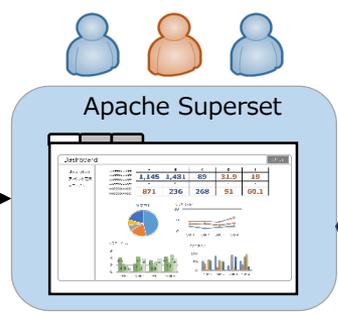
学習ログの標準化



API



オンライン講座講師



学習ログ解析チーム

LT連携



A大学 LMS

- <機関管理者ができること>
- 所属機関ユーザの成績データ取得(※)
 - 所属機関向けコース作成
 - LA基盤の利用
- ※現在は情報セキュリティコースのSCORM対象

学認LMS

LA基盤

• LA基盤は機関管理者のみ利用可能

コミュニティと連携した教材開発と利活用促進 (研究データ管理の場合)

現在

次世代

教育コンテンツの**拡充**

再利用カスタマイズ可能な
マイクロコンテンツ教材化

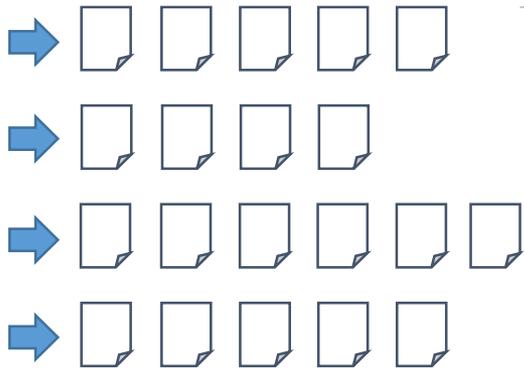
RDMスキル/支援スキル
コンピテンシーの策定

DONE (基礎編)
「OS時代の研究データ管理」

DONE (支援者向け)
「RDMサービスの設計と実践」

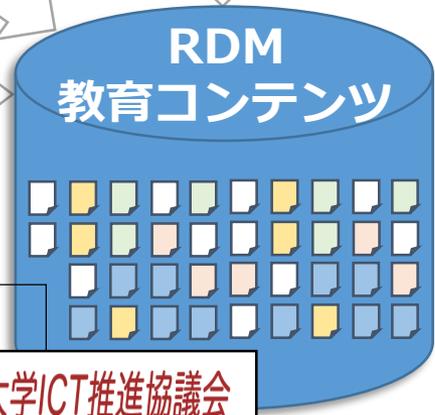
NEW 研究者向け教材

NEW NII-RDC利用者向け実務教材



(メタデータ付与)

項目	内容
目的	本研究の目的は、研究データの適切な管理と共有を促進し、データの信頼性を確保することである。
対象	本研究の対象は、研究データの生成、保存、検索、共有の各プロセスである。
範囲	本研究の範囲は、研究データのライフサイクル全体にわたるものである。
関係者	本研究の関係者は、研究者、図書館、データセンター、および関連機関である。
成果	本研究の成果は、研究データの適切な管理と共有を実現するためのガイドラインとツールである。
評価	本研究の評価は、研究データの管理と共有の効率性、信頼性、および利用者の満足度に基づいて行われる。
参考文献	本研究の参考文献は、研究データの管理と共有に関する最新の学術論文と報告書である。
お問い合わせ	本研究に関するお問い合わせは、NII-RDCのウェブサイトまたはお問い合わせフォームから行うことができます。



学認LMS

NII 大学共同利用機関法人 情報・システム研究機構
国立情報学研究所
National Institute of Informatics

コミュニティと連携・協力

学術情報NW運営・連携本部
OS研究データ作業部会

J P C O A R
オープンアクセスリポジトリ推進協会

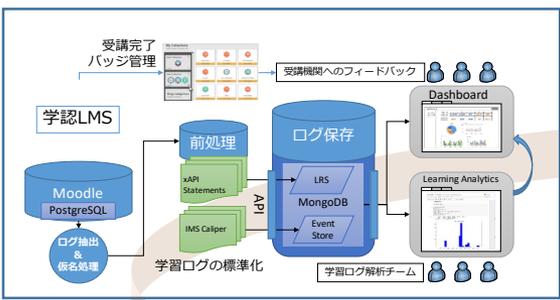
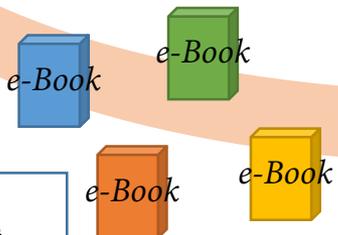
AXIES 大学ICT推進協議会

教育コンテンツ共有プラットフォームの未来



学習者に最適化した
マイクロコンテンツ教材
カスタマイズ機能

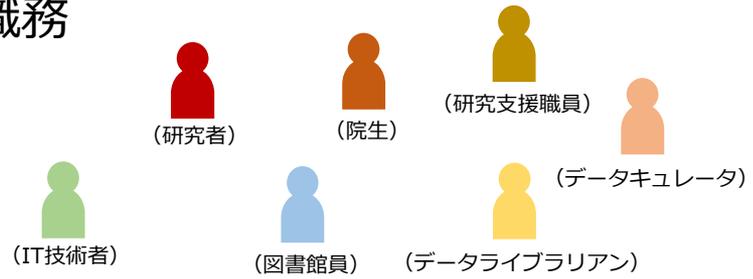
学習者の属性・状況に応じた
教材リコメンド機能



ラーニングアナリティクス機能も配備

- ・ 学習状況の解析に基づく教材改善、学習支援
- ・ 学習修了認定バッジ発行

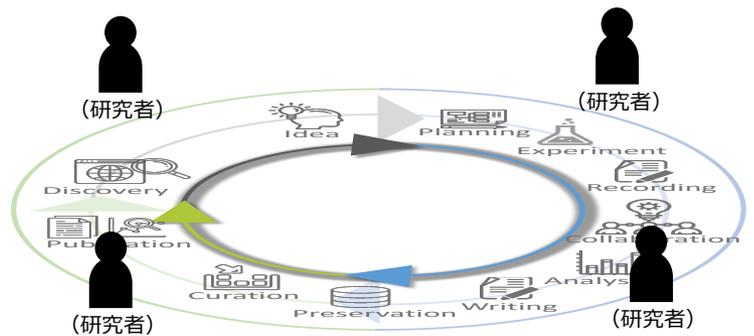
職務



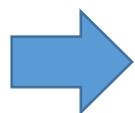
スキルレベル



研究フェーズ

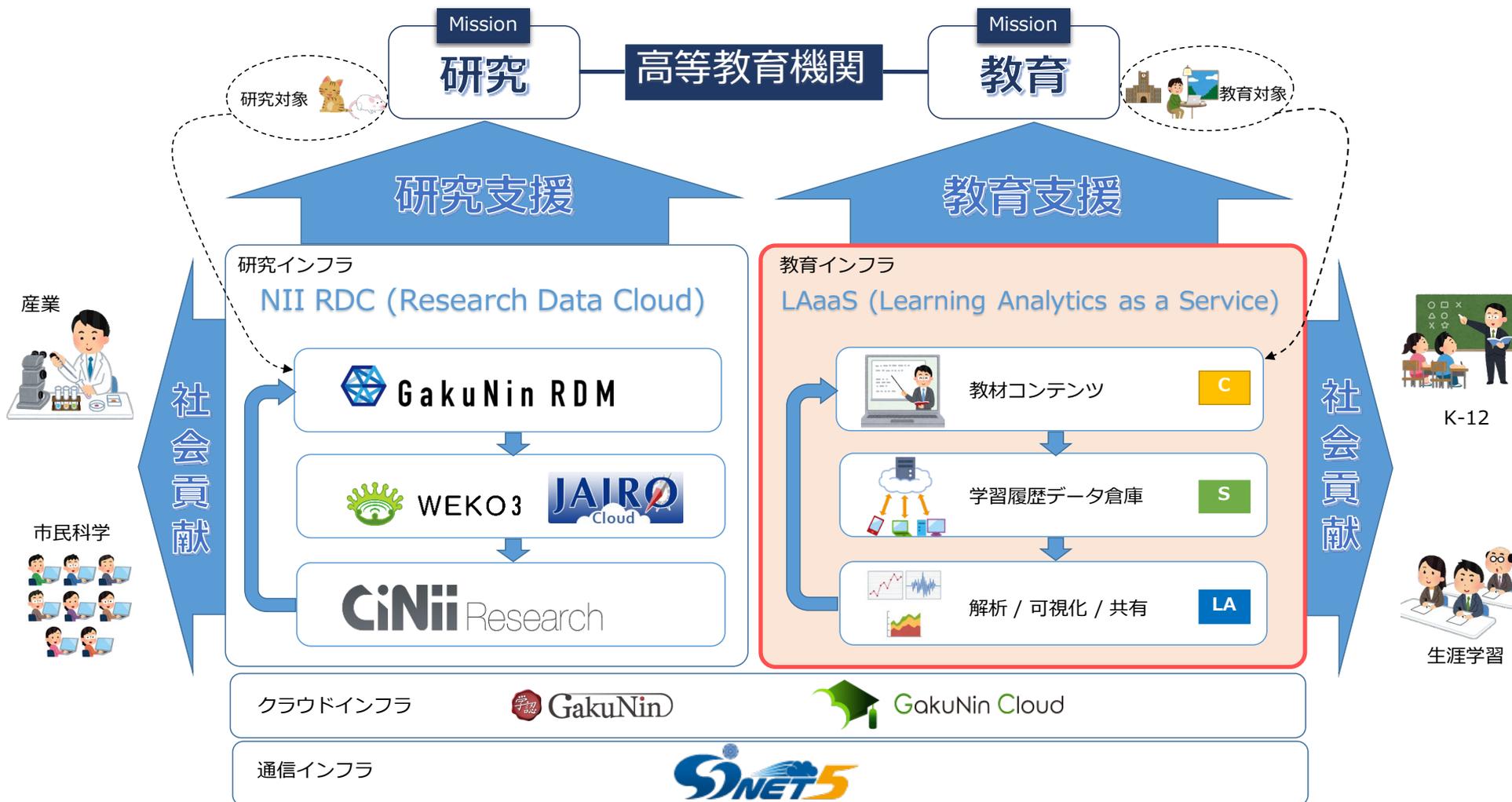


RCOSにおける教育基盤



3つの基盤の運用を支える人の基盤

NII事業における教育支援



今後の予定

- 教材コンテンツの拡充
- 受講管理状況の閲覧権限
- 準備中の各機能を段階的に提供

まとめ

- 教育コンテンツプラットフォームとして2020年度から試行運用を開始します。
- 利用機関申請を受け付けています。
- 試行運用にご関心のある機関様はぜひご登録ください。

アンケート協力をお願い

https://www.nii.ac.jp/openforum/2020/day1_os1.html

Day1 | 6/8 (月)

OSトラック1

教育コンテンツ共有プラットフォーム:学認LMSの試行運用

2020年度から試行運用を開始した学認LMSの概要と現在受講可能な研究データ管理講座や情報セキュリティ講座「倫倫姫の情報セキュリティ教室」についてご紹介します。高等教育機関において共通して利用できるコンテンツをどのように開発していくかについて会場の皆様と共に考えます。

13:30-14:06	学認LMSの試行運用について 古川雅子 (国立情報学研究所)	資料講演後公開
14:06-14:33	オープンサイエンス推進のための研究データ管理講座の開発 尾城孝一 (国立情報学研究所)	資料講演後公開
14:33-15:00	新しいセキュリティ講座「倫倫姫の情報セキュリティ教室」 上田浩 (法政大学)	資料資料準備中
	アンケートにご協力ください	 クリック